

# 神田通信

興味がない。素材に左右されない優れた歌に会いたいと思う。此の頃とみに。(三好)

◆この四月号が出るころは桜も開花していることだろう。菜の花の黄との対照が美しい小道に今年も母を連れてゆける幸せ。日々歩行訓練ですが。(和美)

◆今年もまた元気で桜に会えることを感謝しています。気を引き締めて、地中海新年度に臨みます。(藤森)

◆友人が三回目の四国巡礼全行程の歩き遍路を終え、その記録を出版。高齢となる日を見据えての思索的な内容で、色々と考えさせられた。(奥田)

◆「早春賦」の歌詞のとおり風のつめたさ。でも、日が長くなって確実に春に近づいています。(小野)

◆百金良馬を買い、千金美人を買い、萬金も青春買う能わず。先人の辞に納得のこのころとなりました。(茂木)

◆「地中海」にぶらさがっている以上に「歌壇」というものに

興味が無い。素材に左右されない優れた歌に会いたいと思う。此の頃とみに。(三好)

◆詩人の高橋順子著『夫・車谷長吉』を読んだ。強迫神経症を患いながら直木賞を受賞した夫との回想だが、具体的な文の運び、心の高さに感服。(磯田)

◆小二の子供に「五色百人一首」をねだられた。五色に色分けされて二十枚ずつ遊ぶので子供にも親しみやすい。何でも進歩するのだと実感。(玉井)

◆音訳ボランティアを始めて五年目、十七人いた同期生が七人になった。仕事、子育て、介護、体調不良など理由はそれぞれ、長く続けるのは難しい。(高尾)

◆全国大会申込みの時期、去年の福島大会が懐かしい。ふるさとに帰らない方々、帰れずにいる方々の続くご苦労が思われま

す。(浜谷)

◆先日、校正作業に参加させてもらった。少人数で、仮名遣いなど細かいところまで点検していた。これから本誌を手取る

たびにあの作業風景が目に見えなびそうだ。(藤田)

◆ダイオキシンは当初言われていた猛毒ではなかったようだ。二十年前に猛毒だと生徒達に教えたのは間違っていた。今頃気づいても遅い。(成彦)

◆橋を渡らない日はほほほ。だから、一番先に春を感じるのは水辺の風景だ。満ち潮の水位を示すように、護岸の藻の緑が濃くなってきた。(檜垣)

◆二月五日、三月号の校正作業に福島から藤田美智子さんが駆けつけてくれた。終わってから、歌集出版を祝って乾杯。この頃お酒を控えている関根さんと、体調の良くなかった久我はお茶で盛り上がりました(?)

◆十五日の編集日は寒くて、お昼を食べて外に出たら雪。驚いているところに、出来上がったばかりの三月号が届きました。

◆校正も編集も一時期よりも参加人数が減っていますが、皆さん気持ちよく作業をしてくださっています。有難いことです。

◆十七日は大阪へ。天平グループの、船田敦弘歌集『平城讃歌』を読む会に出席。ライトアップされた大阪城を眺めながらの二次会も楽しく、語り合いました。翌日は俊福グループの歌会に。

高野公彦編の『現代の短歌』(講談社文庫)をテキストに勉強会も。終わって、土佐料理をいただきながら土佐鶴で一杯。

◆創刊月の来月号から表紙が変わります。オリブ集も新メンバーです。お楽しみに!

◆四月末から五月初めの十連休。五月十日締切の原稿、いつもより早めに!

(久我)

●4月・5月の本社予定●

4月4日(木) : 校正

4月15日(月) : 編集

実務委員会

4月27日(土) : 歌会

5月7日(火) : 校正

5月17日(金) : 編集

※5月の歌会は休み

## ＝第67回 地中海全国大会（新大阪大会）ご案内＝

- ◆日時：平成31年（2019年）5月12日（日）～13日（月）、1泊2日
- ◆会場：新大阪ワシントンホテル プラザ  
〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-5-15  
(Tel:06-6308-8700, Fax:06-6308-8711)
- ◆会費：25,000円
- ◆交通：JR東海道及び山陽新幹線は「新大阪」下車、南（正面）改札口へ。  
在来線は東改札口へ。地下鉄の場合は「新大阪」下車、梅田寄りの⑦改札口より。いずれも改札口に案内係が立っています。徒歩約5～6分です。
- ◆日程：5月12日（日）
- |         |                          |
|---------|--------------------------|
| 運営連絡会受付 | 12：30～                   |
| 運営連絡会   | 13：00～14：30（昼食付き）        |
| 一般受付    | 14：00～（ホテルのチェックインは15時から） |
| 写真撮影    | 15：00～                   |
| 班別歌会    | 15：30～17：30              |
| 懇親会     | 18：30～20：30              |
- 5月13日（月）
- |       |                           |
|-------|---------------------------|
| 朝食    | 6：30～8：30（ホテルをチェックアウト）    |
| 班別歌会  | 9：00～10：20（「地中海」5月号持参のこと） |
| 講評、総会 | 10：30～12：00               |
| 昼食後解散 | 12：30                     |
- ◆申込 「地中海」誌2月号に添付された専用払込取扱票により、金額、必要事項を記入の上、3月15日（金）までに送金し、お申込みください。当ホテルは基本的にはシングルです。ツインご希望の方は申し込み時にその旨記載してください。また連泊される方は直接ホテルに申し込んでください。（ホテルの担当者は販売促進の高橋氏です。）  
・振替口座＝00930-3-318348 「地中海全国大会・新大阪大会」。  
会計担当：高尾恭子 〒547-0034 大阪市平野区背戸口1-1-3  
(Tel:06-6797-4057)
- ◆詠草 新作1首。住所（〒も記入）、氏名、所属支社、グループ名、A、B、C欄の別を明記する。「地中海」原稿用紙を使用のこと。返信用封筒（長形3号封筒に92円切手を貼り、自分宛の住所、氏名を記したものを同封の上、3月15日（金）必着で下記にご送付ください。  
・送付先：〒535-0005 大阪市旭区赤川4-23-17  
田土成彦 (Tel/Fax:06-6922-7046)
- ◆運営 地中海、大阪支社 及び 宙の会
- |        |                             |
|--------|-----------------------------|
| 大会委員長  | 牧 雄彦 (Tel/Fax:06-6841-0733) |
| 大会副委員長 | 田土才恵 (Tel/Fax:06-6922-7046) |
| 会計     | 高尾恭子、山崎昭子                   |
| 大会事務局  | 田土成彦 (Tel/Fax:06-6922-7046) |

# クリップ

## ■入会届・退会届について

葉書に、①氏名(ふりがな)

②住所 ③電話番号 ④生年月日

⑤性別 ⑥送本開始(停止)

月を記入の上、本社に提出してください。退会届の場合は、①

②⑥の記入をお願いします。急な送本停止には対応しきれませ

るので、ご了承ください。

■会費納入について

三月末をもって会計年度の締めになります。新年度が始まりました。平成三〇年度分の会費を納入してください。会費は、半年分、または一年分を前納することになっていきます。各欄の月額は次の通りです。

・A欄 二〇〇〇円

・B欄 一五〇〇円

・C欄 一〇〇〇円

・購読 一〇〇〇円

二十歳未満の学生は五〇〇円です。(若い人たちは非ご勸

誘ください)

00160・4・179569 地中海社

振替用紙の連絡欄に内訳をお

書きください。支社・グループ

でまとめて納入していただける

と幸いです。

■原稿用紙の申し込みについて

一冊一五〇円。それに送料が

かかりますので、まとめてのお

申し込みがお勧めです。本社、

または担当の茂木斌までご連絡

ください。

■本誌の追加注文について

本社に葉書にてご連絡くださ

い。代金は一冊一〇〇〇円。会

費と同じ「地中海社」の口座に

お願いします。

■見本誌について

勧誘用に見本誌をお求めにな

る場合は、送料のみご負担いた

できます。二冊までなら二〇〇

円分の切手を同封してお申し込

みください。

■歌集を出版する際には

地中海叢書番号をご請求くだ

さい。葉書に住所氏名の他に、

①歌集名(未定の場合には仮題

でも) ②発行時期 ③版元を記

入して本社宛に。折り返し、登

録した叢書番号と事務手続きの

文書をお送りいたします。

出版後には本社保管用に一冊

お送りください。

■九曜書林は、比較的安価な歌

集出版を考えていて、自分では

どうしていいか分からず困っ

ている方のために立ち上げました。

印刷・製本は、本誌の印刷をし

ている京成社にお願いしていま

す。二、三〇万円くらいでも予

算に応じた出版が可能です。ま

ずは、編集部にご相談ください。

■桃原邑子歌集

『沖縄〈新装版〉』注文受付

ご注文を受け付けています。

一冊2000円(税と送料は桃

原氏負担)です。六花書林から

の出版ですが、代金の振り替え

は九曜書林の口座を使わせてい

ただきます。口座への代金納入

をもってご注文とさせていただきます。

冊数・氏名を明記の上、

左の口座へお願いします。

本社よりスマートレターにて

お送りいたします。

■本社への連絡について

葉書か封書でお願いします。

電話はありますが、常駐する者

がおりませんので、誰かが本社

で作業している時にしか通じま

せん。急を要する場合には、

・藤森：☎ 090-8801-6423

・久我：☎ & FAX 03-241-7925

までご連絡ください。

■本社の窓口は、いつでも開い

ています。どんなことでも遠慮

なくご相談ください。歌集の出

版につきましても、予算やご希

望に応じてできる限りの対応を

させていただきます。ご意見そ

の他もどうぞお寄せください。



00180・2・790055 九曜書林